

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	第4次京田辺市総合計画策定事業		
予算額	5,163 千円	新規・拡充 継続の別	継続
			○ 目的 本市が目指す都市像及び進むべき道筋を明確にし、その実現に向け、総合的かつ計画的なまちづくりを推進するための市政運営の指針となる第4次京田辺市総合計画を策定するもの。
			○ 事業概要 第4次京田辺市総合計画の策定にあたり、目指す都市像や都市フレーム、施策大綱を明らかにする基本構想、それに基づく施策を体系化し、実現に向けた主要事業を掲げるまちづくりプラン（基本計画）を定めるもの。
事業内容	<p>(1) 計画の策定期間 平成29・30・31年度の3か年事業（債務負担行為）</p> <p>(2) 計画の構成 本計画は、「基本構想」及び「基本計画」の二層構造とする。</p> <p>(3) 策定方法 - 現計画の総括 - 市の現況分析及び社会経済情勢の動向整理等の基礎調査 - 市民意向把握（アンケート調査・パブリックコメント実施等） - 総合計画審議会による諮問及び答申</p> <p>(4) 平成31年度 - 主にまちづくりプラン（基本計画）部分の計画を策定する。</p>		
担当所属名	企画政策部企画調整室	直通電話番号	64 - 1310

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	観て！乗って！楽しめる！サイクリングの聖地づくり事業		
予算額	9,010 千円	新規・拡充 継続の別	継続
			○ 目的 国際自転車ロードレース ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ開催や木津川サイクリングロードをはじめとするサイクリングに親しみやすい環境を生かし、日常的に自転車を楽しめる取組を推進するとともに、ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催地としての愛着や誇り、レースへの理解を育むことにより、新たな自転車の聖地「京田辺市」を目指すことを目的とする。
			○ 事業概要 【ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ開催事業】 国際自転車ロードレース ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催に向け、ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ実行委員会に対し、広報・宣伝、会場設営、警備等、大会運営に係る経費を負担するとともに、開催に向けた事務を行う。 ・ ツアー・オブ・ジャパン開催負担金…2,500千円 ・ ツアー・オブ・ジャパンPR経費…500千円 【自転車を活用した地域づくり推進事業】 自転車専門家や市民愛好家を中心とする組織を運営し、自転車を活用したまちづくりへの助言や各種イベントの検討を行う。 市民向けには、TOJ京都ステージのホームチームと連携した現役選手による自転車教室やコースを周遊する自転車ツアーや開催する。 ・ 自転車を活用した地域づくり推進事業…6,000千円 【自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村長の会】 各自治体連携により情報交換及び共同による取組を進めることで、自転車を活用したまちづくりを推進する。 ・ 自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村長の会負担金…10千円
事業内容			
担当所属名	企画政策部企画調整室	直通電話番号	64 - 1310

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	夢はこぶ北陸新幹線PR事業		
予算額	400	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成29年3月、JR松井山手駅付近に北陸新幹線の新駅設置が決定したことを受け、早期建設を目指して整備促進に係る活動を行っていくもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>▼京都府北陸新幹線南部ルート建設促進同盟会での活動</p> <p>京都府知事を会長とする「京都府北陸新幹線南部ルート建設促進同盟会」を設立により、政府への要望活動や決起大会など建設促進に係る活動を展開する。</p> <p>【負担金：100千円】</p> <p>▼北陸新幹線PR活動</p> <p>京都府立田辺高等学校と連携し、同校鉄道研究部が実施する北陸新幹線をモチーフにした「ミニ鉄道運行」を活用し、機運醸成を図るためのPR活動を実施する。</p> <p>【補助金：300千円】</p>		
	 		
担当所属名	企画政策部企画調整室	直通電話番号	64 - 1310